

東芝パッケージエアコン

(空冷インバータヒートポンプ式床置形スタンドタイプ)

(50/60Hz)

冷房性能 (注1)	定格標準能力	kW	7.1 < 2.7 ~ 8.0 >	室 外	形名	ROA-HAP804HSR
	額熱比	-	0.75		装	シリキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)
	冷房エネルギー消費効率	-	3.00		高さ	mm 1,340
	中間標準能力	kW	3.8		幅	mm 900
	中間中温能力	kW	4.0		奥行	mm 320
	最小中温能力	kW	-		総質量	kg 95
	定格標準能力	kW	8.0 < 2.7 ~ 12.3 >		形式	全密閉形
	暖房エネルギー消費効率	-	3.04		圧縮機	電動機 kW 1.63
	中間標準能力	kW	3.8		極数	4
	最小標準能力	kW	-		空気熱交換器	フィンドチューブ
暖房性能 (注1)	最大低温能力	kW	11.3		冷媒制御	(冷) 電子制御弁 (暖) 電子制御弁
	最大極低温能力(-7°C)	kW	10.0 / 10.0		送風機	プロペラファン
	最大極低温能力(-15°C)	kW	11.3 / 11.3		送風装置	標準風量 m³/min 80.0
	最大極低温能力(-20°C)	kW	10.2 / 10.2		電動機	kW 0.060+0.060
	通年エネルギー消費効率 (注4)	-	3.3 / 3.3		高圧スイッチ	MPa -
	APF2015 (JIS B 8616: 2015)	-	3.5		低圧スイッチ	MPa -
	APF (JIS B 8616: 2006)	-	3.02 / 3.02		保護装置	吐出温度センサー 過電流センサー 圧縮機サーモ
	冷暖平均エネルギー消費効率	-	3.02 / 3.02		ケースヒーター	W -
	電源 (注3)	三相 200V 50/60 Hz			定格騒音 (注8)	音響パワーレベル (冷) dB (注7) (暖) dB 音圧レベル (冷) dB (注6) (暖) dB
	電気消費電力 冷房	定格標準 中間標準 中間中温 最小中温	kW 2.37 / 2.37 1.25 / 1.25 1.05 / 1.05 - / -		IPコード	IPX4
特性 (注2)	電気消費電力 暖房	定格標準 中間標準 最小標準 最大低温 最大極低温(-7°C)	kW 2.63 / 2.63 0.998 / 0.998 - / - 5.89 / 5.89 6.10 / 6.10		設計圧力	高圧部 MPa 低压部 MPa 4.15 2.21
	運動電流	(冷) (暖) (最大)	A 8.40 / 8.40 19.4 / 19.5		冷媒・出荷時封入量 kg	R410A • 2.95
	功率率	(冷) (暖) %	% 89 / 89 90 / 90		冷媒追加不要の最大実長 m	20
	始動電流	A	- / -		冷媒追加量 g/m	40
	形状名		AIF-AP805H-1		ガス側: φ15.9 液側: φ9.5	
	室外装		シリキーシェード(マンセル1Y8.5/0.5)		室外機・室内ユニット間	mm
	内寸法	高さ mm 幅 mm 奥行 mm	1,750 600 210		最大実長 m	50
	総質量 kg		53		最大落差 m	室外機が上の場合 : 30 室外機が下の場合 : 30
	空気熱交換器		フィンドチューブ		管	
	防音・断熱材		難燃性ポリエチレンフォーム・ポリフネン		漏電遮断器 (注10)	30A、30mA 0.1sec以下
二ツト	送風機		シロッコファン		開閉器容量 A	30
	送風装置	風量 (注9) 急/強/弱	m³/min 20.0 / 16.6 / 12.8		手元開閉器 ヒューズ A	30
	電動機	kW	0.063		配線用遮断器 A	30
	エアフィルタ		室内ユニットに付属		線径	電源線こう長(最大)
	運転調整装置		室内ユニットに内蔵		単線1.6mm	- / -
	ドレン出口径(呼び径)		20(塩ビ管)		単線2.0mm	14 / 14
	騒音値 音響パワーレベル (注5)	dB(A) 急/強/弱	64 / 59 / 54		撲線3.5mm²	15 / 15
	音圧レベル (注6)	dB(A) 急/強/弱	49 / 44 / 39		撲線5.5mm²	25 / 24
	電熱装置		取付不可		撲線8.0mm²	36 / 36
					撲線14.0mm²	63 / 63
電源	設計	漏電遮断器 開閉器容量 A 手元開閉器 ヒューズ A 配線用遮断器 A	電源配線	70m以下	撲線22.0mm²	100 / 99
					撲線38.0mm²	- / -
					室外機・室内ユニット間	単線1.6mm×3本
連絡線						

(注1) 冷暖房能力は、JIS B 8615-1条件によります。

〈 〉内は能力範囲を示します。

(注2) 電気特性は、JIS B 8615-1条件によります。

(注3) 電源電圧は、変動があった場合でも±10%を超えないようにしてください。

(注4) 経済産業省告示213号「エアコンディショナーの性能の向上に関する製造事業者等の判断基準等」

(通称：省エネ法基準値)における通年エネルギー消費効率は、「APF (JIS B 8616: 2006)」が適用されます。

(注5) 音響パワーレベルは、JIS C 9815-2に基づいた値です。

(注6) 音圧レベルはJIS B 8616: 2006に基づいた値です。

(注7) 音響パワーレベルは、JIS C 9815-1に基づいた値です。

(注8) 定格騒音は、音響パワーレベルの値です。

(注9) 標準風量は「急」です。

(注10) 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には手元開閉器+ヒューズ、または配線用遮断器を設けてください。

漏電遮断器は、高調波対応品を使用してください。

(注11) 最大極低温はJIS B 8615に基づいた、外気温-7°CDB/-8°CWB時の時であり、最大低温(外気温2°CDB/1°CWB)に対し、外気温条件を変化させた場合の性能値を示します。